



1 基本目標

基本目標3 「人に選ばれ、活気あふれる魅力多いまちへ」

本市は、周りを山々に囲まれ緑豊かであり、花見山や信夫山など自然を活かした観光名所、くだものなどの農産物、温泉、史跡、温かい市民性などホッとできる豊かな地域資源を有しています。

さらに、交通の結節点である利点や地域資源の磨き上げと活用を図りながら、イベントやコンベンションの誘致などの取り組みを行い、何度でも訪れたいまちとして「ひと」の本市への流れの拡大を図り、本市の地域活性化を目指します。

また、正しく本市の情報を積極的に国内外に発信し、観光的視点以外にも住みやすさなど本市の魅力を伝えることで、認知度の向上やイメージアップを行い、交流に加えて定住・移住も促進していきます。

こうした取り組みにより、「ひと」に選ばれ、住んでもらえる、活気あふれる地域づくりへとつなげていきます。

数値目標	基準値	目標値
観光客入込数	6,513,927人 (H25) (*1)	人 (H31) (*2)

(*1) [資料：福島市観光コンベンション推進室「福島市観光客入込数」]

(*2) 観光振興計画 (H27 年度策定) において設定

2 基本的方向

1 何度でも訪れたいまち

豊かな地域資源を磨き上げて活用するとともに、コンベンションの誘致、外国人旅行客の取り込みなど本市への「ひと」の流れの拡大を図り、何度でも訪れたいまちとして、地域活性化を図ります。

《具体的な施策》

- ① 地域資源を活かした交流の推進
 - ・ 観光資源の活用
 - ・ スポーツツーリズムの推進
 - ・ 戦略的に観光を推進する中核的組織の確立
- ② 新たな交流の推進[再掲]
 - ・ インバウンド観光の推進
 - ・ コンベンション誘致

2 人に選ばれるまち

地域資源のみならず住みやすさなど本市の魅力を伝えることで、交流に加えて定住も促進していきます。

《具体的な施策》

- ① 行ってみたいと思われるまち
 - ・ 情報発信事業
 - ・ 都市間交流
- ② 住みたいと思われるまち
 - ・ 定住・二地域居住の促進



3 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

基本的方向1 何度でも訪れたくなるまち

施策① 地域資源を活かした交流の推進

自然を活かした観光名所、くだものなどの農産物、史跡、プロスポーツ等の豊かな地域資源を磨き上げて活用することで交流人口の拡大に努めます。

（1）観光資源の活用

具体的な施策・事業	担当部署
○旧廣瀬座事業【先行型交付金事業】	教育委員会 文化課
○じょーもびあ宮畑交流人口拡大事業【先行型交付金事業】	教育委員会 文化課
○「くだもの宝石箱ふくしま市」体感・観光バスツアー補助事業【先行型交付金事業】	農政部 農業振興課
○産品ブランド化事業【先行型交付金事業】	商工観光部 観光コンパニオン推進室
○ふくしま花のまちづくり事業	商工観光部 観光コンパニオン推進室
○花とくだもののおもてなし事業	商工観光部 観光コンパニオン推進室

（2）スポーツツーリズムの推進

具体的な施策・事業	担当部署
○スポーツホームタウンにぎわい創出事業	政策推進部 企画経営課

（3）戦略的に観光を推進する中核的組織の確立

具体的な施策・事業	担当部署
○戦略的に観光を推進する中核的組織の確立	商工観光部 観光コンパニオン推進室

《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
旧廣瀬座事業【先行型交付金事業】 参加者数	936人（H26年度）	2,000人（H27年度）
じょーもびあ宮畑交流人口拡大事業【先行型交付金事業】 参加者数	—	・参加者数 4,000人（H27年度）
「くだもの宝石箱ふくしま市」体感・観光バスツアー補助事業【先行型交付金事業】 観光農園協会入込客数の増加率	78,000人（H25年度）	・平成25年度観光農園協会入込客数78,000人に対して10%増加（H27年度）
産品ブランド化事業【先行型交付金事業】 ・新たなブランド認証件数 ・全国発酵食品サミット来訪者入込み数 ・物産展売上げ	認証件数 6件（H26年度）	・認証件数 7件 ・全国発酵食品サミットへの来訪者入込み数（目標数 1万3千人<シンポジウム1千人、物産展1万2千人>） ・物産展売上げ（目標数 10,000千円）（H27年度）
市内温泉地宿泊客数	959,020人（H26年）	人（H31年）(*1)

(*1) 観光振興計画（H27年度策定）において設定



施策② 新たな交流の推進[再掲]

外国人観光客が楽しめるまちづくりに努めます。また、組織的かつ積極的なコンベンションの誘致により交流人口の拡大に努めます。

(1) インバウンド観光の推進[再掲]

具体的な施策・事業	担当部署
○インバウンド推進事業【先行型交付金事業】	商工観光部 観光コンベンション推進室
○観光客おもてなし向上事業【先行型交付金(上乘せ交付)事業】	商工観光部 観光コンベンション推進室

(2) コンベンション誘致[再掲]

具体的な施策・事業	担当部署
○コンベンション誘致事業【先行型交付金事業】	商工観光部 観光コンベンション推進室

《重要業績評価指標 (KPI)》[再掲]

数値目標	基準値	目標値
インバウンド推進事業【先行型交付金事業】 観光客おもてなし向上事業【先行型交付金(上乘せ交付)事業】 本市への外国人宿泊人数	4,790人 (H26年)	・6,000人 (H27年) ・ 人(H31年)(*1)
コンベンション誘致事業【先行型交付金事業】 誘致訪問・誘致商談等件数 (IME商談等)	(IME商談等) 11件中 誘致件数 0件、 開催支援件数 35件 (H26年度)	・(IME商談等) 54件中 誘致件数 5件、 ・開催支援件数 40件 (H27年度)

(*1) 観光振興計画(H27年度策定)において設定

基本的方向2 人に選ばれるまち

施策① 行ってみたいと思われるまち

視覚を通して市の地域資源などを発信する事業を行うとともに、市民主体の多様な交流を支援することで、本市の魅力を国内外に発信します。

(1) 情報発信事業

具体的な施策・事業	担当部署
○市内在住外国人による本市の魅力発信事業	政策推進部 広報広聴課
○福島市ファンづくり事業	政策推進部 広報広聴課

(2) 都市間交流の推進

具体的な施策・事業	担当部署
○多様なテーマによる交流事業	市民部 市民活動支援課
○観光圏域による交流事業	市民部 市民活動支援課 商工観光部 観光コンベンション推進室



《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
本市への外国人宿泊人数 [再掲]	4,790人 (H26年)	6,000人 (H27年) 人 (H31年) (*1)
具体的なテーマを持った都市間交流事業	15件 (H26年度)	20件 (H31年度)

(*1) 観光振興計画 (H27年度策定) において設定

施策② 住みたいと思われるまち

本市の住みやすさを発信し、定住・二地域居住を促進するとともに受入体制の整備を促進します。

(1) 定住・二地域居住の促進

具体的な施策・事業	担当部署
○ふくしま定住推進事業【先行型交付金事業】	市民部 市民活動支援課

《重要業績評価指標（KPI）》

数値目標	基準値	目標値
ふくしま定住推進事業【先行型交付金事業】 本市への移住・暮らしに対する興味・関心度の向上（アンケート調査）	—	各種フェア等で実施するアンケートにおいて、本市への移住・暮らしに興味・関心があるとの回答 ・30%以上 (H27年度) ・30%以上 (H31年度)